

## 運用報告書 (全体版)

# 新光ブラジル債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年12月22日から2023年12月8日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光ブラジル債券ファンド	以下の投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行います。 ブラジル籍外国投資法人 ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券 (ブラジルレアル建) 国内証券投資信託(親投資信託) 短期公社債マザーファンドの受益証券
	ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券	ブラジルレアル建てのブラジル国債
	短期公社債マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市場動向などを勘案して決定するものとし、ブラジルポンド・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。	
組入制限	新光ブラジル債券ファンド	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外資建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に安定した分配を行うことを目標に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第155期	<決算日	2022年1月11日>
第156期	<決算日	2022年2月8日>
第157期	<決算日	2022年3月8日>
第158期	<決算日	2022年4月8日>
第159期	<決算日	2022年5月9日>
第160期	<決算日	2022年6月8日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光ブラジル債券ファンド」は、2022年6月8日に第160期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# 新光ブラジル債券ファンド

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	投資証券 組入比率	純資産額
		(分配落)	税 分 配 金	騰 落 率			
		円	円	%	%	%	百万円
第23作成期	131期(2020年1月8日)	1,750	20	1.3	0.2	94.8	40,190
	132期(2020年2月10日)	1,669	20	△3.5	0.2	95.6	37,777
	133期(2020年3月9日)	1,451	20	△11.9	0.2	95.2	32,691
	134期(2020年4月8日)	1,317	20	△7.9	0.3	96.1	29,256
	135期(2020年5月8日)	1,161	10	△11.1	0.4	95.6	25,578
	136期(2020年6月8日)	1,414	10	22.7	0.3	95.7	30,137
第24作成期	137期(2020年7月8日)	1,288	10	△8.2	0.4	96.3	26,618
	138期(2020年8月11日)	1,249	10	△2.3	0.4	96.4	25,152
	139期(2020年9月8日)	1,282	10	3.4	0.4	96.0	25,303
	140期(2020年10月8日)	1,183	10	△6.9	0.4	96.9	23,041
	141期(2020年11月9日)	1,202	10	2.5	0.4	97.0	22,870
	142期(2020年12月8日)	1,277	10	7.1	0.4	97.2	23,709
第25作成期	143期(2021年1月8日)	1,203	10	△5.0	0.4	95.0	21,967
	144期(2021年2月8日)	1,219	10	2.2	0.4	96.6	21,863
	145期(2021年3月8日)	1,168	10	△3.4	0.4	96.0	20,567
	146期(2021年4月8日)	1,170	10	1.0	-	95.4	20,261
	147期(2021年5月10日)	1,238	10	6.7	-	96.7	21,175
	148期(2021年6月8日)	1,297	10	5.6	-	96.1	21,730
第26作成期	149期(2021年7月8日)	1,253	10	△2.6	-	95.3	20,774
	150期(2021年8月10日)	1,233	10	△0.8	-	96.1	20,192
	151期(2021年9月8日)	1,237	10	1.1	-	96.8	20,051
	152期(2021年10月8日)	1,173	10	△4.4	-	95.7	18,738
	153期(2021年11月8日)	1,153	10	△0.9	-	96.4	18,231
	154期(2021年12月8日)	1,152	10	0.8	-	96.0	17,886
第27作成期	155期(2022年1月11日)	1,149	3	0.0	-	95.3	17,564
	156期(2022年2月8日)	1,243	3	8.4	-	95.5	17,749
	157期(2022年3月8日)	1,278	3	3.1	-	96.7	17,810
	158期(2022年4月8日)	1,497	3	17.4	-	94.5	20,186
	159期(2022年5月9日)	1,477	3	△1.1	-	94.9	18,970
	160期(2022年6月8日)	1,569	3	6.4	-	95.6	19,524

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資証券組入率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	投 資 証 比	券 率
		騰 落 率	率			
第 155 期	(期 首) 2021 年 12 月 8 日	円 1,152	% -	% -		% 96.0
	12 月 末	1,149	△0.3	-		96.3
	(期 末) 2022 年 1 月 11 日	1,152	0.0	-		95.3
第 156 期	(期 首) 2022 年 1 月 11 日	1,149	-	-		95.3
	1 月 末	1,214	5.7	-		94.9
	(期 末) 2022 年 2 月 8 日	1,246	8.4	-		95.5
第 157 期	(期 首) 2022 年 2 月 8 日	1,243	-	-		95.5
	2 月 末	1,273	2.4	-		95.7
	(期 末) 2022 年 3 月 8 日	1,281	3.1	-		96.7
第 158 期	(期 首) 2022 年 3 月 8 日	1,278	-	-		96.7
	3 月 末	1,471	15.1	-		95.5
	(期 末) 2022 年 4 月 8 日	1,500	17.4	-		94.5
第 159 期	(期 首) 2022 年 4 月 8 日	1,497	-	-		94.5
	4 月 末	1,526	1.9	-		94.6
	(期 末) 2022 年 5 月 9 日	1,480	△1.1	-		94.9
第 160 期	(期 首) 2022 年 5 月 9 日	1,477	-	-		94.9
	5 月 末	1,554	5.2	-		96.2
	(期 末) 2022 年 6 月 8 日	1,572	6.4	-		95.6

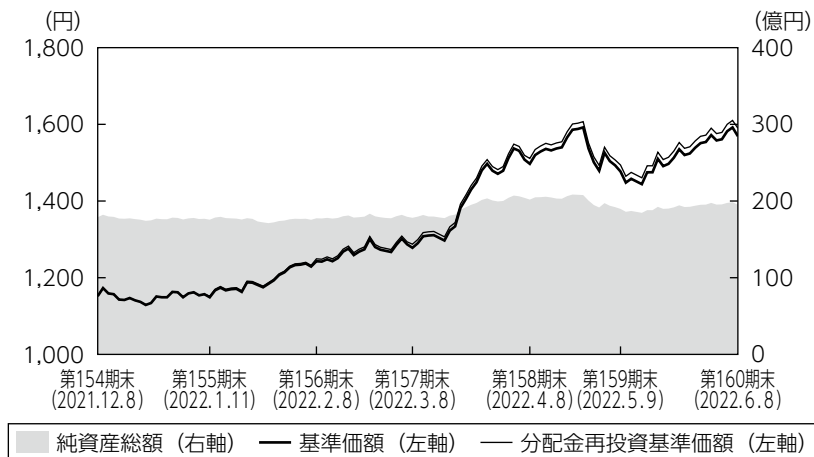
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■第155期～第160期の運用経過（2021年12月9日から2022年6月8日まで）

### 基準価額等の推移



第155期首： 1,152円  
第160期末： 1,569円  
（既払分配金18円）  
騰落率： 38.0%  
（分配金再投資ベース）

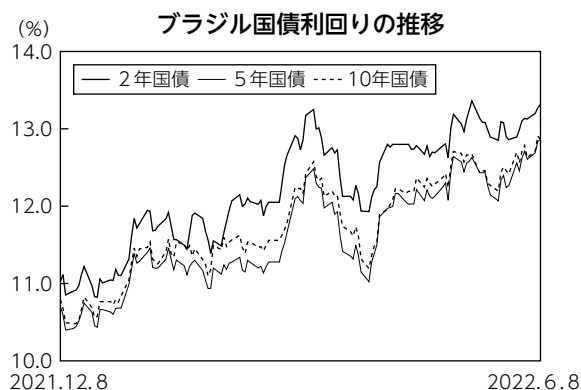
- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

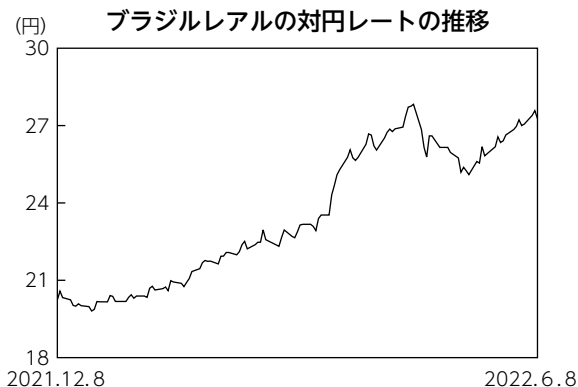
ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ（以下、ブラジルボンド・ファンド）投資証券等への投資を通じてブラジルリアル建てのブラジル国債などに投資を行いました。その結果、債券市場が底堅く推移し、特にブラジルリアルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

## 投資環境

ブラジル債券市場は、作成期初、2022年に大統領選挙が予定されており、現政権により財政政策が拡大されるとの見方から財政赤字拡大が懸念されたことや中央銀行の利上げ継続により、上値の重い展開となりました。その後、中央銀行のタカ派姿勢が弱まったことなどから3月末にかけて上昇する展開となりました。作成期末にかけては、インフレ高進の中、中央銀行の利上げ継続観測から金利上昇圧力がかかりましたが、利息収入にサポートされ、緩やかに上昇しました。



ブラジルレアルは、作成期初から4月中旬にかけて、インフレ高進に伴う利上げ継続や商品価格の上昇などを背景に対米ドル、対円で堅調な展開となりました。その後、中国でのロックダウンの悪影響が世界経済に波及するとの懸念から、レアルが弱含む局面もありましたが、作成期末にかけては、ロシア、ウクライナ紛争の長期化に伴う物価上昇圧力は根強く、ブラジルの利上げ継続などからレアルは上昇しました。



国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

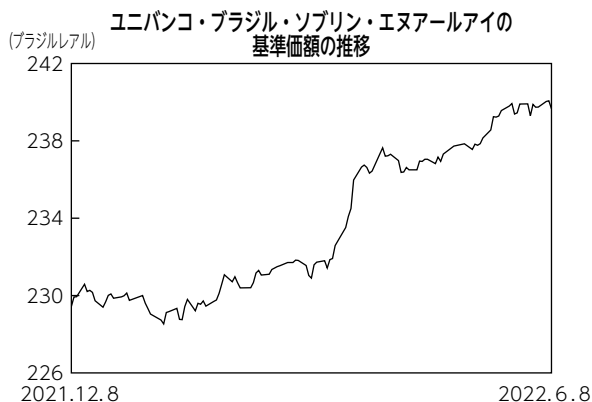
## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

資金動向に応じてブラジルボンド・ファンドの売買を行い、作成期間を通じてブラジルボンド・ファンドの高位組入れを維持しました。また、短期公社債マザーファンドへの投資も継続しました。

### ●ブラジルボンド・ファンド

安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルリアル建てのブラジル国債を高位に組み入れて運用を行いました。当作成期間においては、引き続き物価連動債を中心にポートフォリオを構築しました。デフレーションに関しては、インフレ圧力の上昇、財政懸念の高まりを受けて債券利回りの上昇が予想されたことから前作成期間に短期化した水準を概ね維持しました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

### ●短期公社債マザーファンド

当計算期間中はコールローンで運用を行いました。

## 分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
	2021年12月9日 ～2022年1月11日	2022年1月12日 ～2022年2月8日	2022年2月9日 ～2022年3月8日	2022年3月9日 ～2022年4月8日	2022年4月9日 ～2022年5月9日	2022年5月10日 ～2022年6月8日
当期分配金（税引前）	3円	3円	3円	3円	3円	3円
対基準価額比率	0.26%	0.24%	0.23%	0.20%	0.20%	0.19%
当期の収益	3円	3円	3円	3円	3円	3円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,014円	1,016円	1,018円	1,021円	1,022円	1,026円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

資金動向や市況動向などを考慮しながら、ブラジル債券・ファンドを高位に組み入れて運用を行う方針です。また、国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、短期公社債マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

### ●ブラジル債券・ファンド

ブラジル経済は、雇用環境の改善が家計消費を下支えすることが期待され、企業マインドにも明るさが見られるため底堅く推移すると考えています。債券市場は、物価上昇圧力が根強く、利上げ継続が見込まれることや大統領選挙を控え、現政権が財政拡大に走るリスクも懸念されるため、金融、財政政策を睨みながら短期的には値動きの荒い展開となる可能性があります。

引き続き、安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルリアル建てのブラジル国債を高位に組み入れる方針です。

### ●短期公社債マザーファンド

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。



## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第155期～第160期 (2021年12月9日 ～2022年6月8日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	9円	
(投信会社)	( 3)	(0.245)	
(販売会社)	( 5)	(0.382)	
(受託会社)	( 0)	(0.025)	
(b) その他費用	1	0.073	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	( 1)	(0.073)	
(監査費用)	( 0)	(0.000)	
合計	10	0.725	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

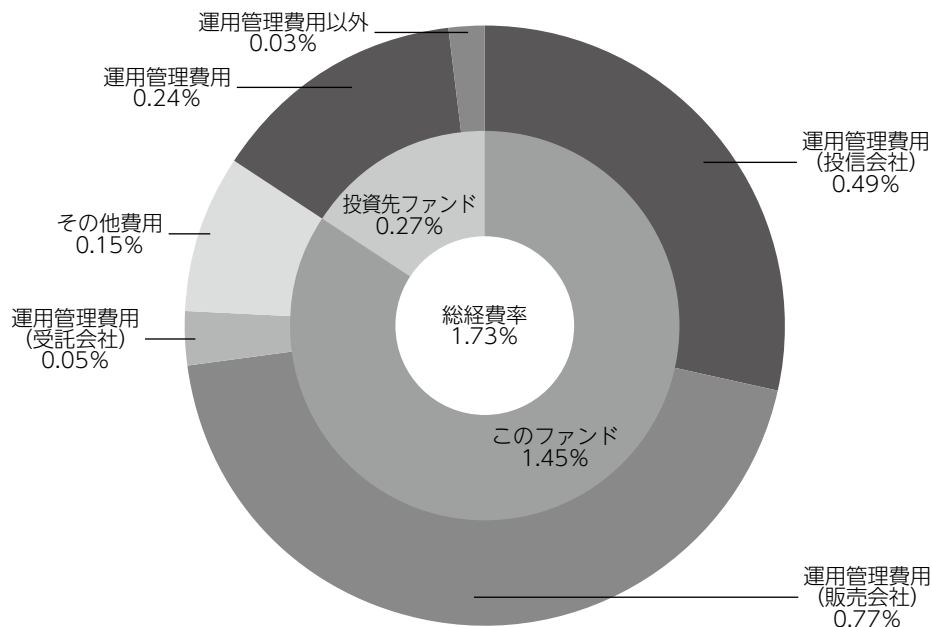
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



総経費率 (①+②+③)	1.73%
①このファンドの費用の比率	1.45%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.24%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2021年12月9日から2022年6月8日まで）  
投資証券

		第 155 期 ~ 第 160 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	千□ -	千ブラジル・レアル -	千□ 767.3710754	千ブラジル・レアル 176,850

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2021年12月9日から2022年6月8日まで）  
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2021年12月9日から2022年6月8日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**組入資産の明細**

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第26作成期末	第 27 作 成 期 末			
	□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比率
ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	千□ 3,697.7466298	千□ 2,930.3755544	千ブラジル・レアル 684,293	千円 18,660,625	% 95.6
合 計	3,697.7466298	2,930.3755544	684,293	18,660,625	95.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 親投資信託残高

	第26作成期末	第 27 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
短期公社債マザーファンド	千□ 107,294	千□ 107,294	千円 109,225

## ■投資信託財産の構成

2022年6月8日現在

項 目	第 27 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	18,660,625	94.6
短期公社債マザーファンド	109,225	0.6
コール・ローン等、その他	950,464	4.8
投資信託財産総額	19,720,315	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、19,019,879千円、96.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2022年6月8日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=27.269円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年1月11日)、(2022年2月8日)、(2022年3月8日)、(2022年4月8日)、(2022年5月9日)、(2022年6月8日)現在

項 目	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>17,660,818,210円</b>	<b>17,937,440,877円</b>	<b>18,263,039,432円</b>	<b>20,394,053,355円</b>	<b>19,569,529,190円</b>	<b>19,720,315,753円</b>
コール・ローン等	805,860,480	801,649,848	638,892,414	950,743,054	1,038,488,346	950,464,538
投資証券(評価額)	16,745,732,426	16,953,293,074	17,224,069,307	19,073,590,997	18,007,806,238	18,660,625,911
短期公社債マザーファンド(評価額)	109,225,304	109,225,304	109,225,304	109,225,304	109,225,304	109,225,304
未 収 入 金	-	73,272,651	290,852,407	260,494,000	414,009,302	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>96,209,623</b>	<b>188,209,241</b>	<b>452,511,276</b>	<b>207,718,474</b>	<b>598,917,007</b>	<b>195,392,367</b>
未 払 金	-	74,043,626	288,440,050	-	414,725,991	-
未払収益分配金	45,851,606	42,826,504	41,794,961	40,458,912	38,544,107	37,326,866
未払解約金	28,528,814	53,485,307	104,082,406	145,802,520	123,132,634	137,226,775
未払信託報酬	21,780,758	17,814,178	18,153,479	21,409,531	22,464,647	20,792,480
その他未払費用	48,445	39,626	40,380	47,511	49,628	46,246
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>17,564,608,587</b>	<b>17,749,231,636</b>	<b>17,810,528,156</b>	<b>20,186,334,881</b>	<b>18,970,612,183</b>	<b>19,524,923,386</b>
元 本	152,838,687,344	142,755,014,326	139,316,539,302	134,863,043,327	128,480,357,218	124,422,887,917
次期繰越損益金	△135,274,078,757	△125,005,782,690	△121,506,011,146	△114,676,708,446	△109,509,745,035	△104,897,964,531
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>152,838,687,344口</b>	<b>142,755,014,326口</b>	<b>139,316,539,302口</b>	<b>134,863,043,327口</b>	<b>128,480,357,218口</b>	<b>124,422,887,917口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	1,149円	1,243円	1,278円	1,497円	1,477円	1,569円

(注) 第154期末における元本額は155,270,415,179円、当作成期間(第155期~第160期)中における追加設定元本額は2,331,651,883円、同解約元本額は33,179,179,145円です。

## ■損益の状況

〔自 2021年12月9日 至 2022年1月11日〕〔自 2022年1月12日 至 2022年2月8日〕〔自 2022年2月9日 至 2022年3月8日〕〔自 2022年3月9日 至 2022年4月8日〕〔自 2022年4月9日 至 2022年5月9日〕〔自 2022年5月10日 至 2022年6月8日〕

項 目	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期
(A) 配 当 等 収 益	74,197,502円	73,622,476円	74,921,073円	82,034,183円	77,247,225円	80,255,098円
受 取 配 当 金	74,202,746	73,627,579	74,925,147	82,035,231	77,254,220	80,263,478
受 取 利 息	31	120	35	9	79	40
支 払 利 息	△5,275	△5,223	△4,109	△1,057	△7,074	△8,420
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△46,148,085	1,332,219,977	475,771,241	2,900,883,568	△275,635,799	1,132,954,028
売 買 益	81,271,438	1,336,176,338	547,657,654	2,912,366,065	2,381,422	1,134,577,357
売 買 損	△127,419,523	△3,956,361	△71,886,413	△11,482,497	△278,017,221	△1,623,329
(C) 信 託 報 酬 等	△24,158,157	△20,053,168	△20,373,755	△23,645,035	△24,847,283	△23,301,747
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,891,260	1,385,789,285	530,318,559	2,959,272,716	△223,235,857	1,189,907,379
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△35,873,523,027	△33,522,714,291	△31,374,938,772	△29,643,948,486	△25,380,734,263	△24,800,361,904
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△99,358,595,384	△92,826,031,180	△90,619,595,972	△87,951,573,764	△83,867,230,808	△81,250,183,140
(配 当 等 相 当 額)	(7,067,833,034)	(6,606,934,033)	(6,455,091,176)	(6,313,339,060)	(6,036,740,162)	(5,855,082,309)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△106,426,428,418)	(△99,432,965,213)	(△97,074,687,148)	(△94,264,912,824)	(△89,903,970,970)	(△87,105,265,449)
(G) 合 計 (D + E + F)	△135,228,227,151	△124,962,956,186	△121,464,216,185	△114,636,249,534	△109,471,200,928	△104,860,637,665
(H) 収 益 分 配 金	△45,851,606	△42,826,504	△41,794,961	△40,458,912	△38,544,107	△37,326,866
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△135,274,078,757	△125,005,782,690	△121,506,011,146	△114,676,708,446	△109,509,745,035	△104,897,964,531
追 加 信 託 差 損 益 金	△99,358,595,384	△92,826,031,180	△90,619,595,972	△87,951,573,764	△83,867,230,808	△81,250,183,140
(配 当 等 相 当 額)	(7,067,833,033)	(6,606,934,033)	(6,455,091,176)	(6,313,339,060)	(6,036,740,161)	(5,855,082,309)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△106,426,428,417)	(△99,432,965,213)	(△97,074,687,148)	(△94,264,912,824)	(△89,903,970,969)	(△87,105,265,449)
分 配 準 備 積 立 金	8,438,106,596	7,905,685,543	7,738,319,557	7,467,955,274	7,106,136,700	6,914,143,349
繰 越 損 益 金	△44,353,589,969	△40,085,437,053	△38,624,734,731	△34,193,089,956	△32,748,650,927	△30,561,924,740

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期
(a) 経費控除後の配当等収益	50,038,405円	72,570,812円	72,149,474円	81,383,728円	52,398,931円	78,713,496円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	7,067,833,033	6,606,934,033	6,455,091,176	6,313,339,060	6,036,740,161	5,855,082,309
(d) 分 配 準 備 積 立 金	8,433,919,797	7,875,941,235	7,707,965,044	7,427,030,458	7,092,281,876	6,872,756,719
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	15,551,791,235	14,555,446,080	14,235,205,694	13,821,753,246	13,181,420,968	12,806,552,524
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,017.53	1,019.61	1,021.79	1,024.87	1,025.95	1,029.28
(g) 分 配 金	45,851,606	42,826,504	41,794,961	40,458,912	38,544,107	37,326,866
(h) 1万口当たり分配金	3	3	3	3	3	3

## ■分配金のお知らせ

決算期	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期	第 159 期	第 160 期
1万口当たり分配金	3円	3円	3円	3円	3円	3円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形 態	ブラジル籍外国投資法人／ブラジルリアル建投資証券
主 な 運 用 方 針	信用リスクの低い金融資産などを通じて国内金利商品に実質的に投資することにより受益者に利益を提供することを目的とします。金利市場の変動性が高まった場合においても、同市場への実質的な投資は維持します。
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・純資産総額の98%以上をブラジル政府の発行する債券に投資します。</li> <li>・派生商品取引については、流動性を有し、時価評価が可能なものについて、保有証券の範囲内で、ポートフォリオの保護または実質的な投資比率の確保の目的で利用します。</li> <li>・低流動性資産への投資は純資産総額の15%未満とします。</li> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・レバレッジをかける運用は行いません。</li> <li>・資金の借り入れは原則として行いません。</li> <li>・レポ取引は行いません。</li> <li>・自らが発行するユニットを含む、いかなるファンドまたは投資スキームの受益権または持分の取得も行いません。</li> <li>・為替ヘッジは行いません。</li> </ul>
信 託 期 間	無期限
決 算 日	毎年12月31日
収 益 分 配 方 針	設定当初を除き、原則として毎月、運用会社が決定した額を分配します。
信 託 報 酬 等	純資産総額に対して年率0.25%を乗じて得た額 上記の他、証券取引に伴う手数料、ファンドの設立に関連した費用などがファンドから支払われます。
関 係 法 人	管理事務代行会社 兼 保管銀行：イタウ・ユニバンク・エス・エー 投資顧問会社：イタウ・ユニバンク・アセット・マネジメント・リミタダ

## (1) 財政状態計算書

2020年12月31日現在

投資／銘柄	数量	公正価値／実現可能価額 千レアル	純資産に対する比率 %
1. 現金および銀行		52	0.00
銀行預金		52	0.00
2. 債券		1,105,245	101.17
2.1 利付国債および物価連動国債－NTN		709,015	64.90
2.2 割引国債－LTN		232,101	21.25
2.3 変動金利国債－LFT		164,129	15.02
3. デリバティブ金融商品		275	0.03
3.1 先物市場		275	0.03
4. 未収金		1	0.00
5. 資産合計		1,105,573	101.20
6. デリバティブ金融商品		335	0.03
6.1 先物市場		335	0.03
7. 未払金		12,820	1.17
8. 負債合計		13,155	1.20
9. 純資産		1,092,418	100.00



## (2) 運用純資産変動計算書

2020年および2019年12月31日に終了した会計年度  
(単位：1口当たり証券価額を除き、千リアル)

			2020年12月	2019年12月
期首現在純資産				
合計	5,010,405.253口	1口当たりの価額 287.247612	1,439,227	
	5,454,964.557口	1口当たりの価額 304.354034		1,660,240
証券の発行	189,610.962口			58,000
証券の償還	826,320.380口		(562,490)	
	634,170.266口			(598,717)
アモチゼーション			(181,906)	(318,758)
証券の償還の変動額			341,490	407,717
当期損益控除前純資産			1,036,321	1,208,482
当期損益の構成：				
Aー株式（またはファンドのユニット）			13,584	213,024
公正価値での評価益の認識			13,584	147,894
取引利益			0	65,130
Bー債券およびその他の有価証券			40,221	0
公正価値でのインカム・ゲインおよび評価益の認識			33,606	0
取引利益			6,615	0
Cーその他の収益			299,028	199,036
デリバティブによる利益			299,028	199,036
Dーその他の費用			296,736	181,315
投資顧問会社報酬			3,196	4,027
監査および保管			196	85
デリバティブによる損失			293,090	176,859
検査報酬			66	68
雑費			188	276
当期純利益			56,097	230,745
当期末現在純資産				
合計	4,184,084.873口	1口当たりの価額 261.088808	1,092,418	
	5,010,405.253口	1口当たりの価額 287.247612		1,439,227

### (3) 有価証券明細

2020年12月31日現在

銘柄名	利率	評価額	償還年月日
	%	ブラジルレアル	
NTN-B (物価連動国債)	6.00	226,884,748.48	2022/8/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	153,145,359.61	2026/8/17
LTN (割引国債)	—	102,984,176.18	2021/4/1
LFT (変動金利国債)	—	95,271,103.13	2027/3/1
LTN (割引国債)	—	68,475,011.47	2024/1/2
NTN-F (利付国債)	10.00	68,191,183.04	2027/1/4
LTN (割引国債)	—	60,555,777.84	2022/10/3
NTN-B (物価連動国債)	6.00	47,008,427.11	2050/8/15
NTN-F (利付国債)	10.00	41,949,283.88	2025/1/2
LFT (変動金利国債)	—	41,916,260.56	2021/9/1
NTN-B (物価連動国債)	6.00	32,158,254.93	2028/8/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	31,922,199.91	2023/5/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	26,392,711.96	2045/5/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	23,828,480.59	2035/5/15
LFT (変動金利国債)	—	20,138,651.87	2022/3/2
NTN-B (物価連動国債)	6.00	16,548,676.29	2055/5/17
NTN-B (物価連動国債)	6.00	15,673,716.43	2040/8/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	15,518,587.57	2030/8/15
NTN-B (物価連動国債)	6.00	9,225,341.43	2025/5/15
LFT (変動金利国債)	—	5,836,623.37	2023/9/1
LFT (変動金利国債)	—	783,970.86	2022/9/1
NTN-B (物価連動国債)	6.00	304,853.89	2021/5/17
LFT (変動金利国債)	—	182,493.84	2023/3/1
NTN-B (物価連動国債)	6.00	136,618.14	2024/8/15
NTN-F (利付国債)	10.00	121,504.85	2029/1/2
LTN (割引国債)	—	85,560.17	2022/1/3
NTN-F (利付国債)	10.00	5,243.58	2021/1/4

(有価証券明細はイタウ・ユニバンコ・エス・エー提供のデータより作成しております。)

# 短期公社債マザーファンド

## 運用報告書

第15期（決算日 2021年8月23日）

（計算期間 2020年8月25日～2021年8月23日）

短期公社債マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

### ■最近3期の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落中率		債組入比率	債先物比率	純資産額
		騰	落			
13期(2019年8月22日)	円 10,182	% △0.1		% 69.0	% —	百万円 365
14期(2020年8月24日)	10,181	△0.0		91.1	—	357
15期(2021年8月23日)	10,181	0.0		—	—	331

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

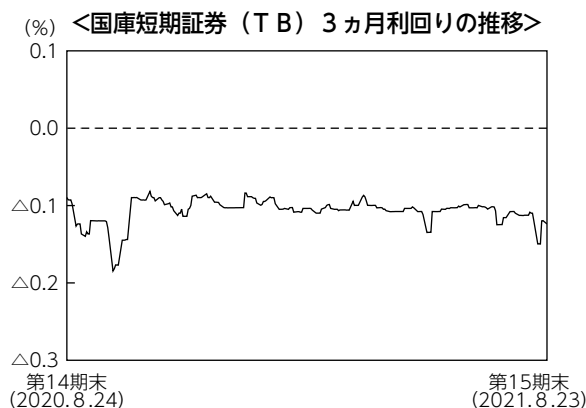
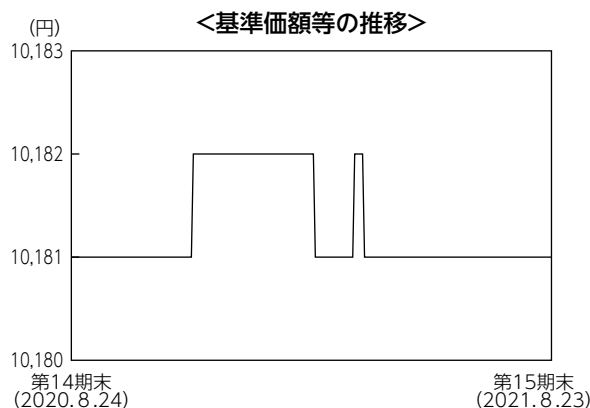
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年 8 月24日	円 10,181	% -	% -	% 91.1	% -
8 月 末	10,181	0.0		91.1	-
9 月 末	10,181	0.0		91.0	-
10 月 末	10,181	0.0		90.9	-
11 月 末	10,182	0.0		93.5	-
12 月 末	10,182	0.0		77.9	-
2021年 1 月 末	10,182	0.0		77.8	-
2 月 末	10,181	0.0		81.6	-
3 月 末	10,182	0.0		-	-
4 月 末	10,181	0.0		-	-
5 月 末	10,181	0.0		-	-
6 月 末	10,181	0.0		-	-
7 月 末	10,181	0.0		-	-
(期 末) 2021年 8 月23日	10,181	0.0		-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2020年8月25日から2021年8月23日まで）



※国庫短期証券（T B）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,181円となり、前期末の同10,181円から横ばいとなりました。

### 基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として、保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響もあり、前期末比で基準価額は横ばいとなりました。

### 投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

### ポートフォリオについて

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

### 今後の運用方針

日銀は新型コロナウイルスによる景気落ち込みに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年8月25日から2021年8月23日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	内 地 方 債 証 券	—	— (323,830)

(注1) 金額は受渡代金です (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2020年8月25日から2021年8月23日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

2021年8月23日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ■ 投資信託財産の構成

2021年8月23日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	331,271	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	331,271	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年8月23日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	331,271,956円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	331,271,956
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	331,271,956
元 本	325,386,312
次 期 繰 越 損 益 金	5,885,644
(D) 受 益 権 総 口 数	325,386,312口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

(注1) 期首元本額	351,462,046円
追加設定元本額	0円
一部解約元本額	26,075,734円
(注2) 期末における元本の内訳	
新光ピュア・インド株式ファンド	218,092,300円
新光ブラジル債券ファンド	107,294,012円
期末元本合計	325,386,312円

## ■損益の状況

当期 自2020年8月25日 至2021年8月23日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	2,073,474円
受 取 利 息	2,101,186
支 払 利 息	△27,712
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,076,824
売 買 損 益	△2,076,824
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△3,350
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	6,362,561
(E) 解 約 差 損 益 金	△473,567
(F) 合 計(C+D+E)	5,885,644
次 期 繰 越 損 益 金(F)	5,885,644

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。